

ひろば

郡山
ハイツ
広報誌

郡山市菜根
3-21-10
郡山ハイツ
管理組合法人
自治会

新年会ひらかれる -----

郡山ハイツ平成18年新年会が1月20日『割烹さかもと』で14名の参加者と盛大に行われました。秋山理事長の挨拶につづき、古川副理事長の乾杯の音頭で、祝宴にはいり楽しいひと時を参加者全員ですごしました。来年はもっと皆様によびかけ、楽しさをつたえ、居住者全員が参加できるような会にしたいと話あいました。



お困りでないですか？（トイレのつまり） -----

郡山ハイツも築30年を過ぎいろいろ健康をがいでいます。最近トイレの流れが悪い、時々つまる、ひんぱんにつまるなど、便器に異常がないのに詰まって困っている方ございませんか？ 1月になって2件ほど排水管が狭く（動脈硬化）になってつまるケースが確認されました。

もし、お家でトイレがひんぱんに詰まる、または流れが悪いなどございましたら、管理員までご連絡願います。

1月6日の資源回収は：新聞紙1,150kg・雑誌類300kg・ダンボール110kg 計1,560kg
以上のような資源物の回収ができました。皆様のご協力感謝申し上げます。

次回の資源回収の日は：毎月5日（土・日・祝日）の場合は翌日おこないますのでよろしくお願いいたします。

ゴミの出し方のお願い：ペットボトル(プラスチック)と空缶は分けて出して下さい。（一緒の袋に入れない）
ゴミ袋は必ずしばって出して下さい。（ゴミが袋から出てちらかります）

市民交通災害共済申込：1月30日配布いたしました加入申込書の内容をよく検討の上、申し込み希望の方は
2月27日（月）まで管理事務所までお届け願います。

締め切り後の申し込みは直接郡山市の窓口までお願いいたします。

マンション生活
皆で考えよう

マンション生活では近所付き合いの声かけは必要なのか？

社団法人 高層住宅管理業協会発行冊子2006、1月号より

近所付き合いの声かけは、単なる挨拶や心がけではありません。「おはよう」「こんにちは」と声をかけることは、同じ建物内で一諸に暮らす共同体のメンバーであることを、お互いに声を掛け合うことで確認する効果も持っているのです。

以前には、一戸建てとは異なるマンション生活の良さとして、ドアさえ閉めておけば煩わしい近所付き合いと無縁の都市生活が出来るという考え方がありました。マンションライフとは、誰とも関わる必要のない、孤立した生活だったわけですが、昨今のようにいろいろと不安なことが多くなると、こうした孤立主義は成り立たなくなっているのです。

挨拶や声かけは様々な意味をもっている -----

マンションに限らず、多くの人に共通して様々な問題が起こり得る状況を考えると、もはや個人レベルでバラバラに対応できることのほうが少ないのではないのでしょうか。

マンションに住む人は、お互いがそうした状況下で同じ生活条件を共有しながら暮らしていることを自覚する必要があります。そうした相互認識があれば、ゴミの出し方から危機管理に至る広範囲な問題への対応も、しやすくなるのです。そして日常生活での挨拶とは、そうしたことをお互いに確かめ合うメッセージの発信機会であり、それが大切な意味を持っているのです。